

加賀の魅力が、北陸新幹線の停車本数を決める！？
“最終決定を目前に謎の男が条件を突きつける！”
 国交省事務次官 国土決太郎(吉田鋼太郎)がジャッジ！

「加賀市新幹線対策室Season6」新幹線開業前日、3月15日（金）より公開
 URL：<http://www.tokyo2023kaga.jp> 動画URL：<https://youtu.be/UJlv1mieEcU>

石川県加賀市（市長：宮元 陸）は、新幹線誘致プロジェクト“東京2023加賀”の一環として、2017年、2018年、2019年、2021年、2023年に公開し好評を得たプロジェクトムービーの第6弾となる、「加賀市新幹線対策室 Season 6」を3月15日よりWEBサイト（<http://www.tokyo2023kaga.jp>）、動画サイト（<https://youtu.be/UJlv1mieEcU>）にて公開します。



◇東京2023加賀プロジェクトとは

本プロジェクトは、2024年に控える北陸新幹線延伸（金沢～福井県敦賀）にむけて、その中間停車駅候補となっている加賀温泉駅に新幹線を停めるべく企画されたもので、2017年8月のプロジェクト発足以来、市役所・市民が丸となって、新駅としての加賀市の魅力を県内外にアピールして参りました。プロジェクト発足時に公開したPRムービー「加賀市新幹線対策室」は、市役所内の「加賀市新幹線対策室」とその室長である加賀停太郎（かがとめたろう）が、金沢への嫉妬心をあらわにしながら、新幹線誘致にむけて奮闘する様を描いたもので、発表以来多くのメディアで取り上げられ、TV番組の“ご当地PR動画グランプリ”では第1位にも輝くなど、大きな話題を呼びました。



◇いよいよクライマックスを迎える第6弾は北陸新幹線の停車決定までの知られざる物語を展開

金沢市への猛烈な嫉妬心をきっかけに加賀温泉駅に北陸新幹線を停車させようと発足されたこのプロジェクト。強力なライバル小松市と対峙したり（2018年、Season2）、市民からの愚痴を受けてオリジナルソングをつくったり（2019年、Season3）、加賀にプロ野球をつくろうプロジェクトを発足したり（2021年、Season4）、臨時室長 加賀トメッター口を迎えデジタルな取り組みを進めたり（2023年、Season5）と設立から8年さまざまな活動も身を結び、ついに2023年8月30日北陸新幹線の加賀温泉駅停車が発表されました。この発表を受け第6弾では、停車確定までの知られざる対策室のストーリーを描いていきます。

◇吉田鋼太郎氏演じる国土決太郎が対策室を訪れ、ついに新幹線停車発表の時を迎える。

いよいよ北陸新幹線の停車発表が目前に迫り、新幹線停車を心配する対策室のもとに現れたのは、新幹線停車の決定権を握る国土交通省 事務次官の国土決太郎。国土決太郎が新幹線対策室に波乱を巻き起こす。



国土決太郎が対策室を訪れ、北陸新幹線停車発表の時を迎える。



「プラス1本ー！」加賀の魅力が停車本数を決める！？



国土決太郎による熱いエールは、対策室メンバーの心を動かす。



「START皿」を新たに掲げ、さらに加賀を盛り上げるべく一丸となる対策室。

◆プロジェクトムービー「加賀市新幹線対策室 Season6」概要

タイトル：「加賀市新幹線対策室 Season6」全4篇

活動報告17 (<https://youtu.be/UJlv1mieEcU>)

活動報告18 (https://youtu.be/8DotxX_0A_o)

活動報告19 (<https://youtu.be/iXvQckHfvHM>)

活動報告20 (<https://youtu.be/d6SAAt7mVw-k>)

公開日：2023年3月15日

出演者：吉田鋼太郎、パンツェッタ・ジローラモ、加賀市民



◆東京2023加賀プロジェクト実績

Fact 1：自治体PR施策で、最長を記録（2017年8月にプロジェクトをスタートし7年続く長期プロジェクト）

Fact 2：日本最大の広告賞ACCで金賞と演技賞をW受賞/Adfest(アジア太平洋広告賞)入賞/

全国広報コンクール入選3席/47都道府県ご当地動画グランプリ/HCC賞グランプリなど多数受賞

Fact 3：YouTube総再生回数 約101万回

◆東京2023加賀プロジェクトWEBサイト：<http://www.tokyo2023kaga.jp>

Season1はこちらから：<https://youtu.be/OUDEOVaJud0>

今後の進捗や新たな展開等は、プロジェクトサイトを通じて発信中です。

東京2023加賀

